

日本インタラइट株式会社

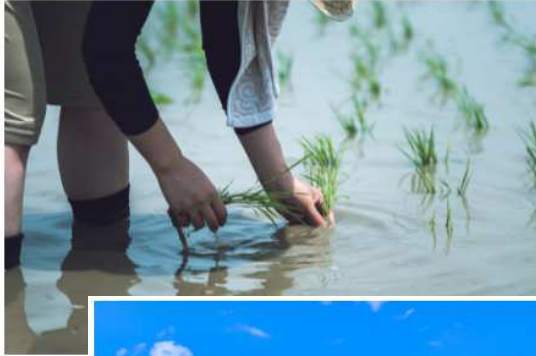
会社案内



会社情報と沿革

会社名	日本インタライツ株式会社
読み	ニホンインタライツカブシキカイシャ
英語表記	Nippon Interight Co., Ltd
事業内容	知的財産権の生産と利用 アウトソーシング受託 等
資本金	330万円
代表者	代表取締役 野口浩二
所在地	〒683-0217 鳥取県西伯郡南部町鶴田461
2016年9月	日本カーセンシング株式会社 設立
2019年3月	日本インタライツ株式会社へ社名を変更

代表者について



南部町(旧会見町)出身
祖父の代まで農家



親元が嫌で県外へ
大学院で物理学を学ぶ



製造業(東証一部)に就職
特許を出し続けて
10年間で出願24件、登録11件
事業部の知財担当になる

ビジョン 理念

全員が笑顔で

何世代も明日の飯に困らない

何歳でもやりたいことにチャレンジできる

日本一魅力的な「田んぼ」をもつ「村」

「田んぼ」とは「未来に引き継ぐ資産」

「村」とは「互助会であり、地域コミュニティ」

ミッション 使命

先人の想いを継承して

子供たちの幸せと

みんなの笑顔を守る為

「田んぼ」を増やして「次世代の子供たち」に渡す

「田んぼ」とは「未来に引き継ぐ資産」

我が村の戦略は？

知的財産権の活用

知的財産権とは？

特許権、著作権、商標権、等

知的財産権の活用する戦略的な利点

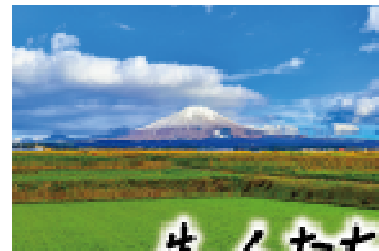
輸送コストがほぼゼロ

どこでも生産できる

設備投資がほとんど必要ない

地域には地域独自のコンテンツ(種)がある

創造の苗を植えると...



先人たちが築いた

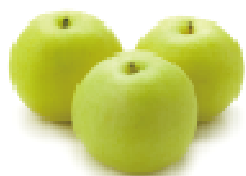
豊で文化的な土壌



創造の輪が生まれる！



豊で文化的な土壌



みんなの笑顔

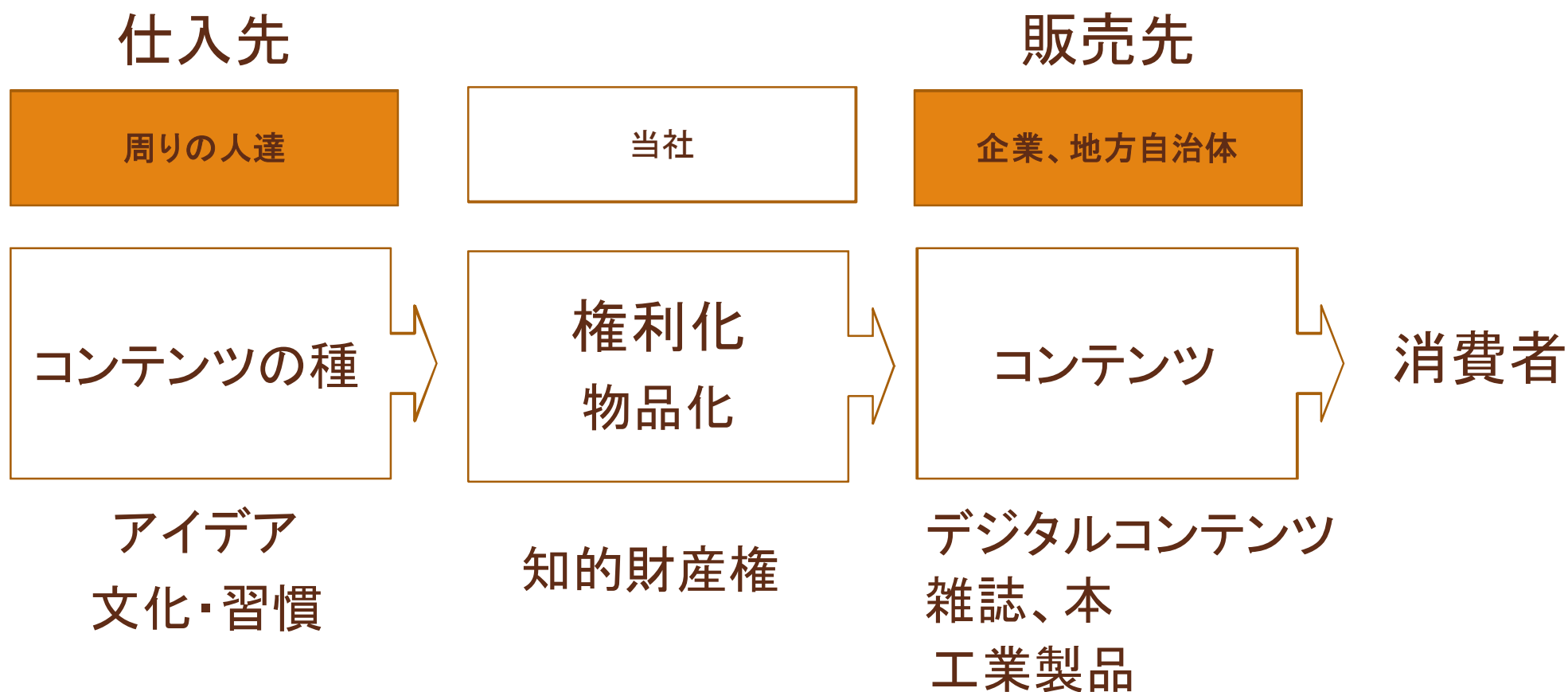


豊富な実り

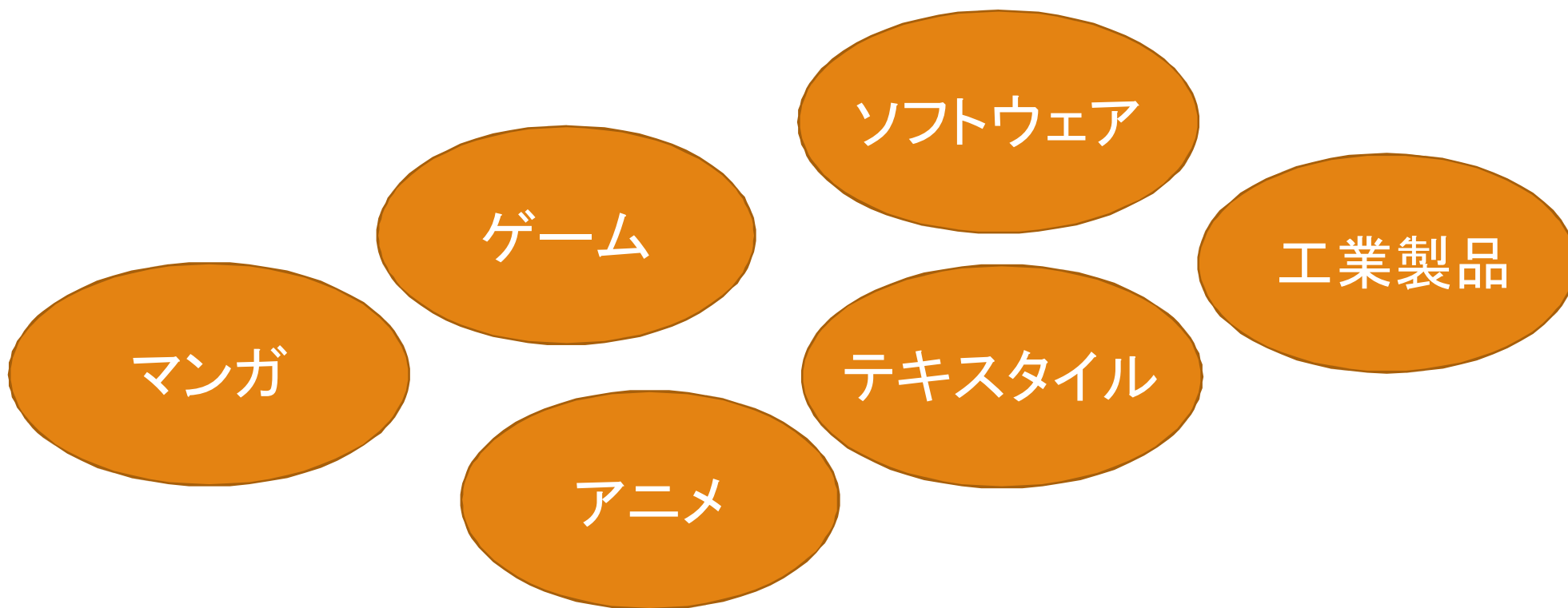


創造の苗を土壌に植える

ビジネスモデル



生み出されるコンテンツ



アウトソーシング受託

専門性の高い業務を受託

①講師

②エンジニア



実績

2018年 プログラミング教室の講師

2018年 Ruby言語を使ったWebアプリケーションの開発エンジニア

プログラミング教育の業務受託

2020年小学校でのプログラミング必修化に向けて

2018年の活動

- ・プログラミング教室の講師
- ・システム会社でのWebアプリ開発を受託
- ・Ruby言語のメッカ、松江の活動を視察
- ・松江のRuby言語コミュニティに参加



会社の位置づけ

社会貢献型の企業

会社とは株主に利益を還元することが目的という前提に立って
社会貢献が利益につながると信じて経営を行う